

頒布会でオリブ銀鮭を提供する学生



本学は石巻市と連携し、石巻産の鮭を餌に混ぜて育てた銀鮭(みやぎオリブ銀鮭(仮称))の開発・ブランド化に取り組んでいる。その一環として3月1日から1カ月間、石巻市の雄勝湾で海面養殖実証実験を実施。31日に初めての水揚げ作業を行った。

このプロジェクトは、理工学部の角田出教授が中心となり、2018年に始まった。幅広い水温下で餌の食いつきが良く、病気や環境変化にも強い魚を育てるため、嗜好性に加えて消化、吸収、代謝能力などを考慮したオリブ由来

初水揚げ ブランド化へ前進

石巻専大×石巻市 オリブ銀鮭プロジェクト

水揚げに参加した理工学部生物科学科4年次の菊地琢夢さん(宮城県多賀城高)は、「今回の実証実験がさまざまな関係者の協力のもとに成り立っていることを改めて認識した。卒業後は、養殖魚の餌の開発に携わりたい」と話した。

当日は、地元養殖事業者の協力を得て、体長40センチに育った銀鮭340匹を養殖生け簀から水揚げした。銀鮭はその日のうちに切り身に加工され、真空パックで冷凍保存された。加工に立ち会った角田教授は、「身の色調は鮮やかな赤色で肉質は締まっており、臭みがないなどオリブ由来の餌の効果が現れた」と手応えを語った。

道の駅で頒布会開催

真剣に講座を受講する学生たち



CSWAは、同ソフトの専門知識を持っていることを証明する資格で、エンジニアに求められるスキルの一つ。講座は理工学部の機械工学科、情報電子工学科の2、3年次生15人が受講し、最終日に実施された試験に11人が合格した。

武田実桜さん(山形県山形北高)は、「CAD操作は得意ではなかったが、丁寧な指導のおかげで、合格することができた。自信がつけたい」と話した。

初級認定試験に11人が合格 CADスキルアップ講座

3月28〜31日の4日間、本学のコンピュータ室で、3次元CADソフト(Certified Solidworks Associate)取得を支援するスキルアップ講座が行われた。

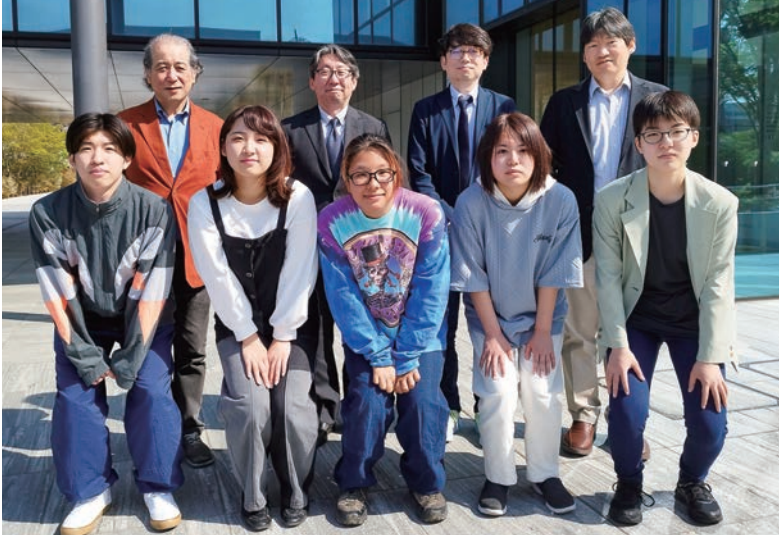
女性、留学生で本学初の合格者

二級自動車整備士試験(学科試験)の合格者が4月11日に発表され、3月に卒業した理工学部機械工学科自動車工学コースの8人が、国家資格である二級自動車整備士試験に合格した。

経営学部 3年次生5人

専大で国内留学

専大で学ぶ5人(前列)。後列は専大経営学部の教員



経営学部の学生が3年次前期の間、特別聴講生として専修大学経営学部で学ぶ「国内留学」。今年度は、阿部花奈さん(宮城県石巻北高)、大場爽加さん(宮城県古川高)、三村優貴さん(埼玉県本庄東高)、伏見綾華さん(福島県原町高)、鷲尾奎亮さん(福島県葵高)が参加している。全員が情報マネジメント学科の学生で、同学科生の国内留学参加は初。

4月から神奈川県川崎市の生田キャンパスで新生活をスタートさせた5人は、幅広い科目を受講し、8月まで専大生とともに勉学に励む。

大場さんは「自分自身を成長させたい」と国内留学に参加した。専大では、情報技術を用いた問題解決について学ぶ植竹朋文ゼミに所属。「ゼミ活動を通じて対話能力やプレゼン能力を磨きたい」と意気込む。

将来の夢がまだ定まっていないう伏見さんは、国内留学中にさまざまな活動に参加することで視野を広げ、見聞を深めたいと考えている。「周囲と積極的にコミュニケーションを取り、ヒューマンスキルを高めた」と話す。

「国内留学は参加するだけでなく、そこで何を経験するかが重要」と話すのは鷲尾さん。「新しい環境に戸惑うこともあると思うが、ひとつでも多くのものを得られるような半年間にしたい」と力強く語った。

人間学部 西川准教授のグループ

石巻モスクでイスラム文化を体験



親睦を深めた学生とイスラム教授の方々。前列左が西川准教授

人間学部人間文化学科の西川准教授の案内で、同学科の3年次生8人が、石巻市内に昨年完成したイスラムの礼拝所・モスクを訪問した。

今年度着任した西川准教授は、インドネシアの

「石巻モスク」とは以前から交流があった。学生たちが訪れた4月15日はイスラムの断食月(ラマダーン)のうちの一日にあたり、夕刻に開かれた断食明けの食事会の様子などを見学した。

イスラム文化に初めて触れた学生たちにとって、メッカの方向に向けて配置された祭壇や総勢50人による荘厳な祈り、食事に至るまでの一連の作法など、見聞きするすべてが新鮮だったようだ。また、漁業に従事する特定技能外国人の方と交流する時間もあり、石巻市内で異文化に触れることのできる貴重な機会となった。

三浦孝秀さん(宮城県佐沼高)は、「訪れた人たちがインドネシア料理を食べながら談笑し、握手を交わす姿を見て、交流の場としても機能している石巻モスクの魅力を知ることができた」と話した。

石巻モスク

育友会からのお知らせ

定期総会	【日時】5月28日(日) 11時開始	【会場】石巻専修大学(5号館3階5301教室)
開催地	開催日	会場
宮城(石巻)	5/28(日)	石巻専修大学
岩手(北上)	6/11(日)	プランニユーキタカミ
山形	6/18(日)	山形国際ホテル
宮城(仙台)	6/25(日)	TKPガーデンシティ PREMIUM仙台西口
青森	7/2(日)	ホテルJALシティ青森
秋田	7/9(日)	ANAクラウンプラザホテル秋田
福島	7/16(日)	ホテル福島グリーンパレス
東京	7/16(日)	専修大学神田キャンパス7号館

事務課育友会係 ikuyu@isenshu-u.ac.jp



石巻専修大学の学びの特徴や、就職支援、学費の減免、奨学金制度、入学者選抜情報などを紹介する「2024大学案内」が完成しました。

本学ホームページでデジタルパンフレットを公開、資料請求もできます。

石巻専修大学入試担当 nyushi@isenshu-u.ac.jp

2024大学案内



石巻専修大学開放講座『もっと²地元を知ろう』

演題	講師
6/8 開講式/石巻SDGs未来都市地図作りで新しい暮らしをビジョンする	梅山 光広 理工学部教授
6/15 行動心理から見る観光の新たな可能性	三橋 勇太 経営学部助教
6/22 古い写真・地図から地元を知ろう!	小野寺 豊氏 (NPO法人石巻アーカイブ)
6/29 宮城県における子どもの発達及び健康状態に関する現状と課題	高橋 功祐 人間学部助教
7/6 科学の教材として見る石巻の自然～石巻に1年間住んでみた感想を含めて～	新鶴田 道也 人間学部助教
7/13 石巻市の野生動物の交通事故/開講式	辻 大和 理工学部准教授

【時間】18時30分～20時 【場所】4号館4101教室
事務課研究支援担当(大学開放センター)
TEL 0225-22-7716



社会貢献活動として本学の知を広く地域・社会に還元する「石巻専修大学開放講座」が6月8日からスタートする(毎週木曜(全6回)。今年度も地元に着目し、人文学、社会学、自然科学といった分野から地域の魅力の再発見を目指す。受講料無料。申し込みは「チラシ」↓

保護者の会である育友会では、定期総会、支部懇談会を開催している。支部懇談会は教職員が各地を訪問し、学業、進路について最新の情報を伝える。今年度の日程、会場は表の通り。

